

川崎医科大学附属川崎病院

入場無料

(申込が必要です)

先着 330 名

市民公開講座

男性のがん、女性のがん お互いの病気を理解しましょう



日時

平成28年10月8日(土) 14:30~16:30

場所

岡山県総合福祉会館 1F 大ホール
(〒700-0813 岡山市北区石関町 2-1)

講演 1 「前立腺がん」ってどんな病気？



診断から最新治療まで、解りやすく解説します

—最新の手術支援ロボット『ダヴィンチ』を用いて—

川崎医科大学附属川崎病院 泌尿器科副部長

川崎医科大学 泌尿器科学准教授 上原 慎也

講演 2 自ら出来る子宮頸がん予防



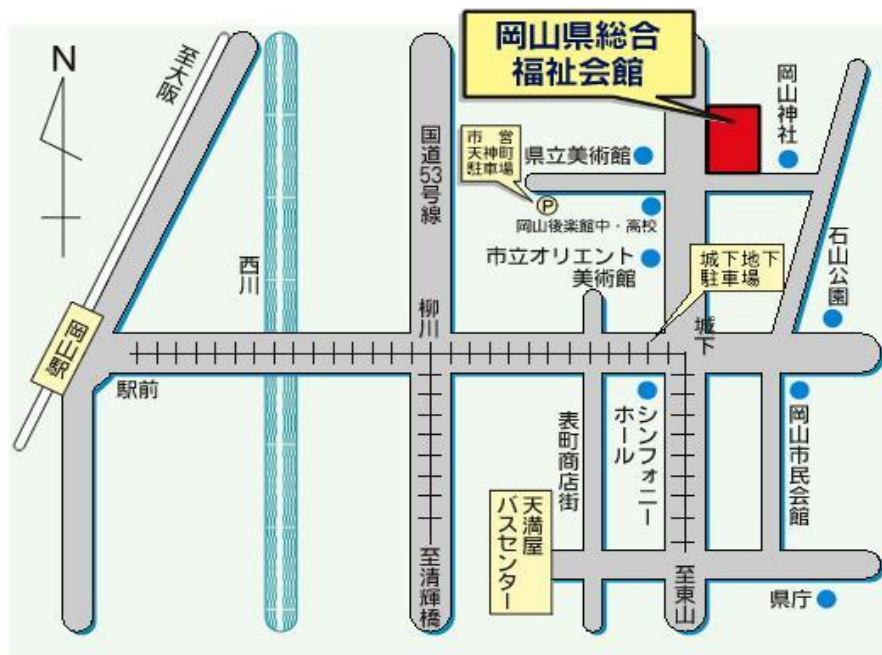
—子宮頸がんは予防できる病気です—

川崎医科大学附属川崎病院 産婦人科部長

川崎医科大学 産婦人科学2教授 本郷 淳司

前立腺がんは、従来欧米に多いがんとされてきましたが、食事の西洋化、検診の普及などにより、日本においても急速に増加しています。全国統計では、胃がんや肺がんと共に最も多い男性のがんとされています。近年では、「ロボット手術」が標準治療のひとつとして世界的に行われています。当院においても、当該手術を導入しており、ロボット手術を中心とした最新治療をご紹介します。

子宮頸がんは30歳代から好発し、年間9000人がかかり、不幸にも3000人が亡くなっています。原因はヒトパピローマウイルス（HPV）感染で、ほとんどの女性が性交渉により感染し、600人に1人ががんになります。自覚症状に乏しく、定期検診が早期発見治療のために肝心です。HPV予防ワクチンはわが国では大きな社会的関心を集め、その是非に様々な意見が飛び交っています。公正な立場でのワクチンのエビデンスとその是非に言及します。



駐車場はありませんので、公共交通機関等又は近隣の有料駐車場をご利用のうえお越しください。

※原則、事前申込制（先着330名）で、申込は10月8日（土）12：30まで受け付けています。

申込先

川崎医科大学附属川崎病院 病院庶務課庶務係

〒700-8505 岡山市北区中山下 2-1-80

TEL：(086) 225-2171（直通）

FAX：(086) 232-8343

E-mail：kwsyomu@med.kawasaki-m.ac.jp